

令和3年度入試（令和2年度実施）の情報開示
解答例又は出題意図について

入試の区分	一般選抜（前期日程）
学部学科等	人文学部
教科・科目名	国語 / 国語総合
正解・解答例 又は出題 (面接)意図	<p>【大問1】解答あるいは解答例</p> <p>問1 (ア) しゅう (イ) 発現 (ウ) せんゆう (エ) 先鋭化 (オ) なごり (カ) 増幅 (キ) 離合集散 (ク) 効率 (ケ) じゅじゅつ (コ) 服従</p> <p>問2 I エ II ア III イ IV ウ</p> <p>問3 a-ア b-イ c-ア d-ア e-イ f-ア g-ア h-ア i-イ j-ア k-ア l-ア m-ア</p> <p>問4 雄は子育てにかかわらないので、配偶獲得競争に勝ちさえすれば、生殖行動におけるその性の役割を果たし終えたといえるから。(58字)</p> <p>問5 [解答例①]生物的性差による本来の認知的、心理的能力の男女差が、どのように文化により生じたジェンダー関係に影響されているか全体的にはまだ解明されていないということ。(76字)</p> <p>[解答例②]ヒト本来の生物的性差による認知的・心理的機能の男女差と、文化的環境の中のジェンダー観によって生じた男女差との関係の全体像がまだ明らかになっていないということ。(79字)</p> <p>問6 ヒトの生物学的性差は存在するが、ヒトの進化史からも明らかなように、それがジェンダー間の不平等の原因ではないから。(56字)</p> <p>問7 1 Q 2 K 3 F 4 A</p> <p>問8 ヒトは配偶者選択や子育ても男女ともに行う男女協働の社会集団の中で生活し、繁殖に関する最適戦略の違いのために生ずる性的対立がないため、ヒトの生物学的性差は哺乳類の中では小さい。ヒトの進化史のほとんどを占める狩猟採集民としての生活でも、生物学的性差によって不平等なジェンダー関係は生じていない。ゆえに、現代社会のステレオタイプ型のジェンダー認識はヒトの生物学的性差に根拠を求めるべきではない。(194字)</p> <p>【大問2】解答あるいは解答例、□ は出題意図</p> <p>問1 ア 語り手(女房)→皇后宮(定子) イ 語り手(女房)→皇后宮(定子) ウ 宰相の君→皇后宮(定子) [敬語の識別および敬意の方向について問う。]</p> <p>問2 あなた(帝)がかつて夜どおしお約束くださったことをお忘れにならな</p>

	<p>いなら、私（皇后宮）は、私の死後、恋い慕って流して下さるであろう、その涙の色（赤い色）を拝見したいものです。〔古典の基本的な語彙・文法をふまえ、省略された言葉を補いながら和歌を適切に訳出する力を問う。〕</p> <p>問3 皇后宮（定子）がお亡くなりになった後も、高貴な御身である帝（一条天皇）が一睡もせず、皇后宮（定子）の野辺送りに想いを馳せており、それほど深く定子が帝に愛されていたことがわかるから。〔発言の根拠ともなる和歌の内容をふまえつつ、ここまでの語り手の発言・評価の内容を適切に理解できているかを問う。〕</p> <p>問4 どうしてこのように庭一面に草が生い茂ったままにしているのですか。この庭草を刈らせておかれたらよいでしょう。〔古典の基本的な語彙・文法をふまえ、発話として適切に訳出できているかを問う。〕</p> <p>問5 上東門院（彰子）は、何事もこの上ない御幸いを持っていらっしゃったそのあまりに、ご寿命までもひどく長くて、多くの天皇に先立たれなさったのが、残念なことでございます。〔発話内容から語り手の考えを的確に読み取ったうえで、多義語を文脈に応じて適切に訳し分ける力を問う。〕</p> <p>問6 紫式部・和泉式部・小式部内侍・伊勢大輔・赤染衛門など 〔文学史の知識を問う。〕</p> <p>問7 あれこれ言うに及ばないほど、何事においても例に引かれるほどすばらしい点。長寿で多くの帝に先立たれたが、そのたびにしみじみとした和歌をお詠みになるという情愛のこまやかさ。何より、優れた女房が多く仕えていたが、それを誇らず人が驚くようなことはするまい、と慎みなさっていたという心の様子。〔文章全体から語り手が上東門院について言及・評価している箇所を見いだし、その内容についてまとめ、適切な言葉で分かりやすく説明する力を問う。〕</p>
備 考	